

## 洋上風力発電に係る理解促進セミナー 令和3年(2021年)11月27日(土) YouTubeチャット欄 に対する回答

質問	回答
<p>北海道では景観に十分配慮し、沿岸風車ではなく、本来的な洋上風車を検討すべき(浮体式)。海洋生態系や水産資源への影響を事前に十分調査すべき。北海では、魚の産卵場所に風車が建設され、漁業に影響がでた例がある。風車の風下での海象、微気象の変化が生態系に与える影響も調査すべき。</p>	<p>本セミナーは、北海道において洋上風力発電を進めるに際しての、事業の意義や基本的な考え方、関連する制度や最新事例等の情報をご提供し、皆様の理解促進の一助となることを目的に開催したものです。</p> <p>ご意見頂きました、浮体式洋上風力発電の技術開発や、景観や海洋生態系、水産資源の事前影響調査、風車建設による海象や気象への影響の有無等は、いずれも実際の事業検討段階において事前に調査・検討すべき重要な事項であると認識しております。</p> <p>引き続き、北海道における洋上風力発電事業にご理解頂けますよう、宜しくお願い致します。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>